

沖縄県公安委員会定例会会議録（令和7年3月6日）

1 主な報告等

(1) 令和7年度組織改編の概要について

委員から、匿名・流動型犯罪グループへの対策強化や留置管理体制の強化など、治安情勢等に応じて柔軟に組織改編が行われていることを評価する。今後、組織改編で統廃合した部署や新たに設置した部署については、課題等の解決に向け適切な運用が図られているか検証していただきたい旨の発言があった。

(2) 令和6年中の懲戒処分等の状況について

委員から、前年（令和5年）に比べて令和6年は懲戒等処分数が減少しており、非違事案の発生状況を綿密に分析した上で再発防止対策が取られていることを評価する。今後も引き続き、職員が職場環境改善のために声を上げ、早期に対処することのできる組織風土を大切にしていきたい旨の発言があった。

(3) 安全・安心なサイバー空間の実現に向けた取組について

～サイバーセキュリティ動画コンテスト2024の開催～

委員から、最優秀賞・優秀賞作品のいずれも、大変インパクトのある動画作品となっており、これを活用した広報啓発により、県民のSNS等利用によるサイバーセキュリティの意識向上が期待できる。今後も高校・専門学校をはじめ、広く若者に呼びかけてサイバーセキュリティ動画コンテストを継続開催していただきたい旨の発言があった。

(4) 令和6年度における少年警察調査官の活動状況について

委員から、全国に比べて、少年の再犯率が高い当県の少年非行の現状から、専門的知見を有する少年警察調査官は大変重要な役割を担っている。今後も専門的知見・技術向上のため、各種教養・研修を実施していただきたい。また、少年警察調査官に警察職員としての自覚や倫理観についても併せて教養していただきたい旨の発言があった。

(5) 人質立てこもり事件合同捜査訓練の実施結果について

委員から、このような実戦的な合同訓練では、各部隊員や捜査員をしっかりと指揮することのできる幹部の存在が重要となる。今回の訓練結果を検証し、今後もあらゆる事態を想定して訓練を重ねて練度を上げていただきたい旨の発言があった。

(6) その他

警察本部から、令和7年度の組織改編については、治安情勢等の変化に適応し、職員一人一人がその能力を最大限発揮できる勤務環境を整え、組織全体の最適化を図る目的意識を持って行ったところである。組織改編は、治安向上を図るための手段の一つであり、その趣旨・目的に沿った運用をするとともに、匿名・流動型犯罪

グループ対策等の県警察の課題について、各種施策を充実させてまいりたい。また、組織改編後の各部・各所属の業務運営に不具合が生じていないかなどについても、よくみてまいりたい旨の発言があった。

2 主な決裁等

(1) 警務部

- ・ 公安委員会宛て苦情の受理について
- ・ 公安委員会宛て苦情の調査結果について
- ・ 公安委員会宛て意見要望について
- ・ 令和7年度組織改編に係る公安委員会規則の改正について
- ・ 令和7年度春期人事移動の概要について
- ・ 裁決書の裁決について
- ・ 全国優秀警察職員表彰について
- ・ 審査請求の諮問について

(2) 生活安全部

- ・ 銃砲所持許可取消処分の審査請求に対する弁明書の作成について
- ・ 警備員指導教育責任者講習等の入札参加資格に関する規程の一部改正について

(3) 交通部

- ・ 公益通報（外部通報）の調査結果について
- ・ 自動車運転免許の行政処分について
- ・ 弁明書の作成について

(4) 警備部

- ・ 警察職員の援助要求及び警備情勢について
- ・ 警察職員の援助要求の再延長について